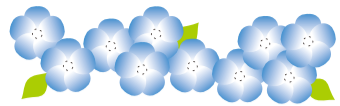


大船渡だより



活動紹介

今年も楽しく賑やかに。

大船渡市国際交流協会から、香港と台湾出身のお2人が『スマホなんでも相談室』の見学にいらっしやいました。せっかくなので、パソコンの方々の現在の作業内容をお話して、作業のサポートをしながら交流していただきました。分かりにくい部分は図に書いたりして丁寧に説明をしてくださったようで、参加者の方に感想を聞くと、少し恥ずかしそうに「うちの息子よりも優しい。」と仰ってドッと笑いが起きました。とても打ち解けて仲良くなった様子だったので、記念に写真を撮りました。また来ていただけると嬉しいです。



『手芸サロン』には、お1人の方が新しく参加されることになりました。パッチワークに使った残りの生地で作りたいということで、可愛い生地をお持ちになりました。小物作りは初めてですが、『辰の置物』と『花飾り』は「うまくいかない。」と仰りながらも、ステキに仕上がりました。皆さんとお喋りも楽しみながら、世界に1つだけの作品を、沢山作っていただきたいと思っています。

地域のイベント

東日本大震災から13年

3月11日、東日本大震災から13年目の日を迎え、各地で追悼の式典が行なわれました。



カトリック大船渡教会では、仙台教区が作成した次第を用いて、午後1時半から追悼のミサが捧げられました。祭壇の前には、津波の犠牲になられた5人の信者さんのお名前を記した色紙と流失した納骨堂に安置されていた方々のお名前を記した色紙が飾られ、神父様が名前を読み上げられました。共同祈願では、今年1月1日に発生した能登半島地震の犠牲になられた方々のためと、被災地の1日も早い復旧復興を願う祈りも捧げられました。

ミサ終了後の午後2時46分、震災の発生した時刻に合わせ、市の防災行政無線のサイレンと教会の鐘が鳴り響く中、皆で黙祷をし、亡くなった方のご冥福を祈りました。大船渡市では震災で340人の方が亡くなり、今も79人の方の行方が分かっていません。陸前高田市では1,557人の方が亡くなり、今も201人の方の行方が分かっていません。

被災地に咲く花 ～世界の椿館～



大船渡市末崎町の世界の椿館・碁石で、1月28日から3月20日まで第27回三陸・大船渡つばきまつりが開催され、世界13か国の原種、園芸種約600種700本に及ぶ椿が展示されていました。

入り口では子供の頭ほどの大きさがある大輪の椿が出迎えてくれました。順路を進むと人気の高い黄色の花の金花茶、佐助など一重咲き、八重咲き、二段咲きや大小不規則な花弁が盛り上がった形の獅子咲きなど様々な種類がありました。また、ダリアやバラ、ボタンの形にそっくりな花など、形も大きさも色も様々な花が見事に咲いていました。その中に金魚の形をしたかわいらしい葉っぱの金魚葉椿を見つけ、みどり色の金魚にしばらく見とれていました。館内にはお雛様が飾られていて、椿の花との共演がとても素敵でした。

今年は例年より一週間ほど開花期が早まっているそうなので、期間中にもう1度行ってみたいと思いました。



2024年1・2月の活動紹介

1月は、新年のご挨拶に玄関先訪問を多く行ないました。皆さんお変わりなく新年を迎えられていましたが、元日に起こった能登半島地震に心を痛めていらっしやいました。



▲『ただいま大船渡!』祈りの場を訪れるシスターたち

2月は、常連のボランティアの方など来訪が多くありました。

- <1月>
- 6日(土) 個人依頼 灯油補充
- 11日(木) 個人依頼 灯油補充
- 19日(金) 元気度アップ教室
- 20日(土) 個人依頼 灯油補充
- 23日(火) 海の星幼稚園 ほしっこクラブ
- 27日(土) 個人依頼 灯油補充
- 30日(火) 個人依頼 ゴミ捨て

- <毎週の活動>
- 水曜日…手芸サロン・買物送迎
- 木曜日…カリタススマホ教室 またはスマホなんでも相談室
- 土曜日…買物送迎 中学生のための英語学習会

- <2月>
- 13日(火) 海の星幼稚園 ほしっこクラブ
- 15日(木) 上山東アパートサロン 『ふくろうのブローチ』
- 16日(金) 元気度アップ教室
- 17日(土) ただいま大船渡 被災地見学
- 24日(土) 個人依頼 灯油補充

- <その他の活動>
- カリタス工房
- カリタス絵手紙の輪
- 玄関先訪問
- ベース整備
- 他団体支援 椿の材料作り

ただいま大船渡!

2月17日(土)、元スタッフとボランティアさんが「ただいま大船渡ツアー」として訪ねてくださり、末崎町にある居場所ハウスで「ただいま大船渡交流カフェ@居場所ハウス」を開催しました。ツアー参加者は、ベース近隣や活動を通して出会った方々をお招きして、お茶とお菓子でもてなしました。集まった大勢の方は、久しぶりの再会を喜び、笑顔に溢れていました。そして、大船渡を忘れずにいてくれる気持ちに感激していました。



このツアーに聖心侍女修道会の若いシスターたちが参加してくださいました。陸前高田のBRT奇跡の一本松駅で集合し、道の駅で皆で昼食をとり、その後、「祈りの場」で海に向かって震災による津波で亡くなった方々のために黙とうを捧げました。奇跡の一本松を見学し、集合写真を撮り、津波伝承館で震災の様子の映像を見て、被災地を思う気持ちを強めてくださった様子でした。

※詳しくはお問い合わせ下さい。

- カリタスみちのく〜つないだ10年、つながるこれから〜
インターネットで『カリタスみちのく』を検索していただくと、カリタスベースや小教区の有志グループ同士の情報共有、情報発信を行なっているページをご覧ください。
- カリタス絵手紙の輪 … 随時参加者を募集しています。
- 被災地見学のご案内 … ご希望の方はお問い合わせ下さい。
(被災地見学を予定しておられる皆さまへ)
下記URL・QRコードから、大船渡ベースの現在の活動内容をまとめたHPをご覧ください。被災地滞在中の貴重な時間をより有効に活用する為に、ご一読いただければ幸いです。(過去の活動の様子は、ブログのアーカイブにてご確認下さい。)



★<https://sites.google.com/view/oohunatobase/> カリタス大船渡ベース 検索

※一部のスマートフォンでは、文章の段落が崩れて表示される場合があります。

ベースからのお知らせ

大船渡市の中心地の様子 (2024/3/11 撮影)



震災から13年...

ボランティア登録者数

男性 708人
女性 1391人
⇒ 合計 2099人

◆1月1日～2月29日
ボランティア数
男 性：0名
女 性：0名